

富士山憲章 ニュースレター

2013

8

No111

- P1..... 富士山憲章ニュース
- P2..... 2013年春 FR活動報告
- P3..... 世界遺産 富士山 構成資産・構成要素(山梨県)
- P4..... 祝！世界遺産 富士登山情報
- P5..... 世界遺産を歩く 吉田口登山道
- P7..... 登山マナー
- P8..... 祝！富士山世界遺産☆新連載
「more・モア富士山関連重要資産」
- P9..... 富士山レンジャーQ&A
- P10.... 富士山レンジャー写真展2013
富士山レンジャーギャラリー
富士山関連イベント情報



2月23日は
富士山の日

[COVER PHOTO]

2013年6月25日 山頂「逆さ剣が峰」です。

富士山憲章山梨県推進会議 幹事会が開催されました

平成二十五年五月十六日(木)富士ビクターセンター研修室において、平成二十五年度の富士山憲章山梨県推進会議幹事会が開催されました。

富士山憲章山梨県推進会議は、山梨県と静岡県によって制定された「富士山憲章」の理念と行動規範を実現するために平成十一年に設立されています。

当会議は、山梨県と富士北麓の七つの市町村(富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村、身延町)と二つの恩賜林組合(富士吉田市外二ヶ村恩賜林組合、富士山外二ヶ村恩賜林組合)で構成されており、富士山憲章の周知・定着を図り、富士山の環境保全と適正利用を推進する活動を行っています。

年に一回行なわれる富士山憲章山梨県推進会議幹事会によって富士山憲章山梨県推進会議の事業内容、決算、予算の承認が行なわれます。当日は、富士山憲章山梨県推進会議事務局長を始め団体を構成する幹事が参加いたしました。

はじめに事務局である山梨県観光資源課宮本主査から平成二十四年度の富士山ボランティアセンターの環境美化の事業と決算報告が行な

われました。続いて平成二十五年度の事業内容と予算案の報告がこなわれました。質疑応答のち、予算案が承認され本年度も富士山の環境保全と適正利用をより一層推進していくことが確認されました。

富士山五合目重点キャンペーンの実施



富士山憲章山梨県推進会議 事務局長

富士山ボランティアセンターでは、七月二十日(土)、七月二十一日(日)にボランティアの皆さんとともに、富士山五合目の登山道入口やロータリーにおいてゴミの持ち帰りをよびかける五合目重点キャンペーンをおこないました。

富士山は、本年度六月世界遺産に登録され、富士山の環境保全がいつそう求められるようになりました。日本の宝から世界の宝になった富士

山では、登山者、観光客のマナーを向上させていくことが、富士山の環境を守っていく上で重要です。富士山で落とされたゴミを拾うことも大切ではありますが、それ以上に登山者、観光客にゴミの持ち帰りを徹底していただくことが富士山の環境保全につながります。

富士山ボランティアセンターでは、ゴミの持ち帰りを啓発していくため、富士山五合目の登山道入口にてボランティアの皆さんに、ゴミ袋を登山者に手渡すキャンペーンを行っていたいただきました。本年度は、連日二十五名を超える多くのボランティアに参加していただいたところで

す。地道なキャンペーンではありますが、登山者の方にゴミの持ち帰りの重要性、富士山の環境保全の大切さが伝わったのではないかと思います。



登山者にゴミ袋を手渡すボランティア

七月七日 天の雲 出現

左の写真は平成二十五年七月七日(日)に富士北麓地域に出現した雲です。関東甲信越地域ではこの日梅雨明けが発表され、前日までの梅雨空から一転して夏の日差しが北麓地域にふりそそぎました。

あまり見たことの無い珍しい形の雲でしたので、おもわずシャッターをきりました。



河口湖役場前の駐車場より撮影

2013年 春

富士山レンジャー 活動報告



新たなメンバーが加わる

今年4月に荒井、中島の女性2名が富士山レンジャーに採用されました。今年度は滝島、中本の男性2名と荒井、中島の女性2名、合計4名で活動しています。



山梨県知事と
富士山レンジャー

富士山レンジャー写真展

7月1日の富士山の開山に合わせて、レンジャーの活動内容とともに、夏季特別

展示「富士山の夏」を行っています。夏の富士山の様子や登山についてのアドバース、今抱える富士山の問題について、レンジャーの巡回中に撮影した写真を中心に展示しています。

8月の展示は中央高速道路路談合坂サービスエリア上り線にて8月2日から9月2日まで、9月の展示は富士ビジターセンターにて9月2日から9月30日まで行われます。ぜひ足をお運びください。また、富士山レンジャー写真展を開催していただける方を募集中です。

お問い合わせは富士山ボランティアセンター（山梨県観光資源課富士山分室レンジャールーム）TEL0555-725861 FAX0555-7274114までお問い合わせください。

アレチウリ駆除活動

富士河口湖町主催、一万人の清掃活動の行われた5月25日（土）に特定外来生物であるアレチウリの駆除活動に参加しました。場所は河口湖北岸、水の被らない草地の中へ入り、葉を付け始めたアレチウリをひとつひとつ手で抜き取ります。アレチウリは北米産の一年生つる性植物で夏には旺盛に成長し、つるを伸ばしながら日本の固有種を覆い尽くす様に広がるため、下の植物は枯れてしまっています。美しい富士山の景観を守るために定期的な駆除が必要な植物です。



アレチウリの若い芽

山静神不法投棄防止

一斉パトロール

山（山梨県）静（静岡県）神（神奈川県）県合同で行う不法投棄防止のパトロールに5月30日（木）富士山レンジャーも参加しました。最近は大規模な不法投棄は減少傾向にありますが、発見件数は増え、小規模な不法投棄が目立ちます。今回のパトロールにおいても個人が捨てたと思われるゴミが何ヶ所も発見されました。個人のモラル低下の表れなのではないでしょうか？未来を担う子供たちへ美しい富士山を継承する為に、地域の目を光らせて違法な不法投棄を根絶させましょう。

観光PRキャンペーン

6月13日～15日にJR八王子駅にて山梨県観光PRを行いました。富士五湖周辺の観光案内や、南アルプス市の観光、物産販売を行いました。富士山レンジャーも参加し、開山を迎える富士山の様子や登山についてお話しさせていただきました。富士山について皆さんの関心が高く世界遺産になったことから、これから益々注目される存在になるのだと実感しました。



富士山レンジャーと
武田菱丸くん

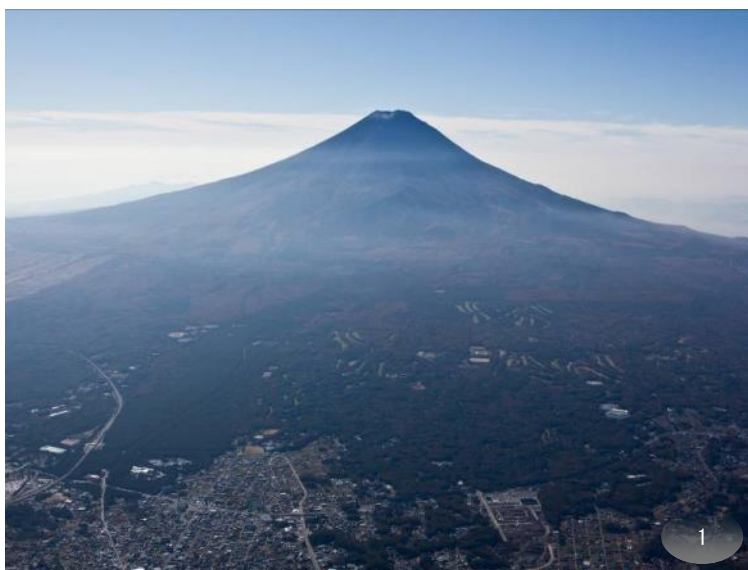
世界遺産 富士山 構成資産・構成要素（山梨県）



2



3



1



6



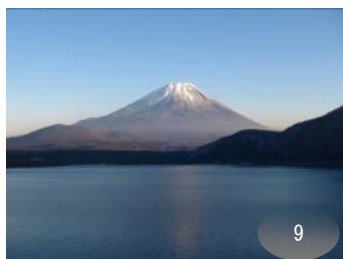
5



4



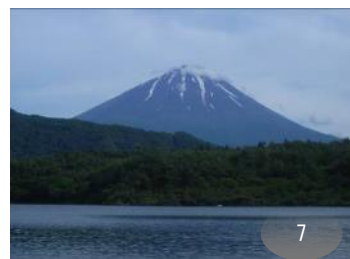
10



9



8



7



14



13



12



11

平成25年6月22日、富士山の世界文化遺産登録が決定しました。多くの方々からの応援の成果がついに実った記念すべき瞬間に、富士山レンジャーとして富士山に関わる業務に携わっていることを、本当に嬉しく思います。

富士山は今回「信仰と芸術」の対象としての文化的価値が認められ、世界遺産として登録されました。このコーナーでは、富士山の文化的価値を構成する「構成資産・構成要素」のうち、山梨県にあるものを抜粋して写真で紹介します。

1. 富士山と山頂の信仰遺跡群(静岡県と共通)
2. 吉田口登山道
3. 北口本宮富士浅間神社
4. 御師(おし)住宅【旧外川家住宅・小佐野家住宅】（写真は旧外川家住宅）
5. 河口浅間(かわぐちあさま)神社
6. 富士御室浅間神社
7. 西湖
8. 精進湖
9. 本栖湖
10. 河口湖
11. 山中湖
12. 忍野(おしの)八海（写真は湧池）
13. 船津胎内樹型
14. 吉田胎内樹型

※吉田胎内樹型は一般開放していません（入口までと、周囲の溶岩樹型の見学は可能）

また、地元の自治体や観光協会などで、構成資産を巡る様々なイベント・ツアーが企画されています。ホームページなどでチェックして参加してみるのもおすすめです。

山梨県側だけでも、すべて巡るには時間がかかりそうです。ぜひ、じっくり時間をかけて巡ってください。有料施設もありますが、入場料はそれほど高くありませんし、富士山にまつわる文化に触れるチャンスとって利用することをおすすめします。

スバルライン マイカー規制カレンダー

2013年7月							2013年8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31

富士スバルライン
マイカー規制期間に注意
～自家用車で五合目には
行けません～

今年は31日間 バス・
タクシー及び自転車でのみ
通行できます

山梨県立 富士北麓駐車場



北麓駐車場観光案内所
ゴミ箱はありません



観光案内コーナー
パンフレットが充実しています



駐車場からみた富士山



電気自動車用充電スタンドもあります

北麓駐車場観光案内所 スタッフから

駐車場ご利用の皆さまは、忘れ物に注意してください。

去年も、あまりの疲労のためか、登山靴や登山装備を車に積み忘れる人が続出しました。

忘れ物はゴミの一因ともなりますので、帰りの際も気を引き締めてくださいね。

山梨県立 富士北麓駐車場観光案内所
TEL 0555-17219900

利用時間 9:00～17:00

(マイカー規制期間中のみ)

9:00～20:00)

山梨県立富士北麓駐車場は、中央道河口湖（および東富士五湖道路富士吉田）の近くにある巨大駐車場です。マイカー規制期間は利用1台1回につき1,000円かかりますが、24時間いつでも駐車できます。その他の営業期間は無料で9時から17時まで駐車場として利用できます。

富士登山はもちろんですが、富士スバルラインや富士五湖をサイクリングする方の拠点としてもおすすめています。アカマツに囲まれた自然豊かな場所にあるこの駐車場から、いろいろな富士山を楽しんでください。

吉田口登山道〔馬返し〕スバルライン五合目

富士登山といえは、登山道を埋め尽くす登山者の混雑を思い浮かべる人も多いかと思えます。今回紹介する馬返しから五合目までの吉田口登山道は、静かな樹林帯の中を歩きます。世界遺産の構成資産にもなっており、かつて栄えた富士講の歴史を感じながら、のんびりと富士山を登ってみてください。



1 石造りの鳥居。周りには石碑が立ち、厳かな雰囲気がある

馬返しでバスを降りると、灯籠や石碑が並び、石造りの鳥居が建っています。（写真①）取材をした6月下旬には、足元に真っ赤に熟したシロバナヘビイチゴの実がなっていました。（写真②）鳥居の前では、狛犬ならぬ「猿像」が迎えてくれます。（写真③）庚申の年に富士山が一夜にして湧き出たという伝承から、富士山の使いとして猿（申）が認識されていたようです。この庚申の年は御縁年と呼ばれ、御縁年の登山は通常よりも御利益があるといわれています。次の庚申の年はというと、2040年だそうです。



3 鳥居の脇には、狛犬ではなく猿の像が立っている



2 おいしそうに実るシロバナヘビイチゴ

鳥居をくぐると本格的な登山が始まります。深く掘られた道は浸食が激しいのか、所々に水はけのための浸透枡が設置されています。(写真④) 30分ほどで登山道最初の神社の鈴原社です。鈴原社の前には真新しい札が置かれており、富士講の文化が現在も続いていることが分かります。

いまでは撤去され更地となっている、かつての小屋の跡地などを通りすぎ、しばらく登ると二合目の御室浅間神社へ到着です。倒壊の危険があるため建物に近づくことはできません。二合目からやや急な坂を登ると、林道を横切ります。(写真⑤) 夏季にはここに簡易トイレが設置されています。



4 浸食された道を進む



7 倒壊寸前の山小屋がかつての賑わいを伝えてくれる
2013 6/24 取材写真



6 吉田口登山道の案内図が要所ごとに設置されている



5 林道とぶつかる所に設置されている車止め。間隔が狭くメタボの人は要注意！?

三合目の中食堂には、小屋が残っていて、当時の様子が描かれた看板から吉田口のかつての賑わいを感じることが出来ます。(写真⑥、⑦) このあたりまで登ってくると、ナナカマドやハクサンシャクナゲの花、苔むした岩などが見られ(写真⑧)、森の様子が亜高山の雰囲気変わってきます。四合五勾の御座石を越え、舗装された林道を渡ると、佐藤小屋です。馬返しでは実がなっていたシロバナヘビイチゴが実ではなく、花を咲かせていました。(写真⑨) その名の通り、白い花が咲きます。標高の違いによる自然の変化を見るのも、登山の楽しみの一つです。佐藤小屋からは、富士吉田の街並や河口湖、山中湖など、麓が一望できます。

佐藤小屋で、頂上へ向かう吉田口登山道とスバルライン五合目へ向かう林道とに分かれます。ここでは、スバルライン五合目を目指します。緩い登り坂を登り、泉ヶ滝までスバルライン口と合流すると、登山者や観光客がどつと増えます。ここまです。五合目からはスバルラインをバスでくだります。



9 下では実っていたシロバナヘビイチゴが標高が高くなってきたことを教えてくれた



8 苔むした林床。歴史だけでなく、自然も楽しみながら登ることができる

「登山マナー」

富士山に登るためのルール

富士山カントリーコードを皆さんご存知でしょうか？

「富士箱根伊豆国立公園富士山地域環境保全対策協議会」で策定された富士山で守らなくてはいけないルールの事です。

登山者をする皆さんや富士山を訪れた観光の方にも富士山の環境保全に対する協力をお願いしています。

富士山は国民の財産。世界に誇る日本のシンボルとして後世に引き継ぎ、貴重な自然を大切にしていきたいと思います。

①美しい富士山を後世に引き継ぐ



②ゴミは絶対に捨てずに、すべて持ち帰る



③ゴミになるようなものを最初から持っていない



④登山道はずれて歩かない



⑤登頂記念の落書きをしない



⑥車道外へ車両を乗り入れない



⑦溶岩樹形等の特殊地形を壊さない



⑧駐車場ではアイドリングをしない



⑨動植物を採らない



⑩トイレなど公共施設をきれいに使う



祝！富士山世界遺産☆新連載 「more・モア富士山関連重要資産」

富士山世界文化遺産登録を記念して、新連載が始まりました。

その名も「more・モア富士山関連重要資産」……って？

じつは冒頭に掲げたとおり、富士山の構成資産は山梨・静岡両県あわせて25件が登録されました。しかし、この25件に確定するまで何年も紆余曲折を経て構成資産の候補が選定されてきたんです。そんなわけで、結局世界遺産の構成資産には入らなかったけれど、富士山を知るために重要な文化財や天然記念物を紹介したいと思います。



忍草浅間神社 鳥居

第1回 山梨県忍野村 「忍草浅間神社」

忍草浅間神社は忍野村忍草（しほくさ）にある、巨木に囲まれた静かな神社です。創建は西暦807年で、本殿には国指定重要文化財である木花咲耶姫命（このはなさくやひめのみこと）、鷹飼（たかがい）・犬飼（いぬかい）坐像の三神像が祀られています。

境内には村指定天然記念物の「イチイ」が群集しており、荘厳な空気を盛り上げていま

す。

また同じく村指定天然記念物の「大ケヤキ」もそびえたっており、自然と歴史の偉大さが心に沁みます。

忍草浅間神社は、釣りや撮影ポイントとしても人気の新名庄（しんなしょう）川の近くにあり、境内の裏手から、橋をわたり川沿いの道を歩くとすぐ、おいしそうなケーキ屋さんもありました。もちろん神社の近くには、世界遺産の構成資産「忍野八海」がありますし、人気の豆腐屋さんなどもありますので、ゆつくり村内を散策して自分好みの新しい発見をしてください。

忍野村忍草456

忍草浅間神社



コケむす石のほくら



忍草浅間神社 本殿



雰囲気のある灯籠



境内にある諏訪神社



歴史を感じます



巨木の群落も見どころ

富士山レンジャーQ&A

Q1.

富士山レンジャーは何人いるのですか？

A1. 富士山レンジャーは、平成18年度に2名でスタートし、平成20年度には2名増員して4名となりました。さらに平成22年度からは、レンジャー補助員として2名加わり、平成24年度まで6名で活動していました。今年度は、レンジャー補助員の制度がなくなり、4名で活動しています。また、昨年度2名が退職したため、今年4月から新しく女性2名が加わりました。

新任レンジャー2名を紹介します。

荒井みずき

こんにちは。4月に新任レンジャーとして着任しました荒井みずきです。

富士山がまさかの世界遺産フィーバーで、レンジャーとしての業務を確実に把握する前に、次々と仕事に追われてしまい充実しつつも慌ただしい日々を過ごしています。山歩きも好きですが、以前から興味のある環境教育事業で、レンジャーとしていろいろ



滝島 中島 中本 荒井

今年度はこの4名で活動中。
よろしくお願いします。

ろなところで講義する機会があるので力を注ぎたいと思います。

中島紫穂

今年度4月より富士山レンジャーになった中島紫穂です。

去年関わった富士山の登山道安全誘導員の仕事を通して富士山の自然や抱えている課題等に興味をもち、富士山に関わって仕事がしたいと思いレンジャーの試験を受けました。記念すべき世界遺産登録のこの年にレンジャーとして仕事ができる事を本当に嬉しく思います。富士山の自然を守るために一生懸命頑張ります。

富士山レンジャー ギャラリー

このコーナーでは、富士山レンジャーが巡回中に撮影した写真を紹介していきます。



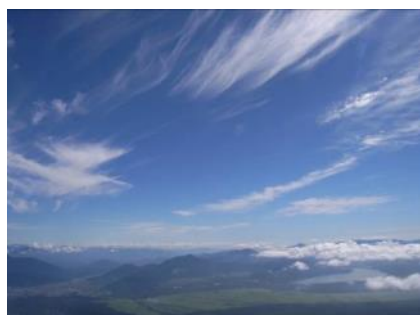
剣ヶ峰からのパノラマ写真(6月25日撮影)



富士山レンジャー写真展 2013

夏季特別展示「富士山の夏」

※夏季特別展示は9月末まで 11月～展示内容の差し替えを予定



8月2日～9月2日

中央道 談合坂サービスエリア上り線

9月2日～9月30日

山梨県立 富士ビジターセンター

10月以降は決まり次第、富士山レンジャーブログ等でお知らせします
<http://www.yamanashi-kankou.jp/blog/index.php?cID=7>

お知らせ

○富士山環境学習支援プログラムのお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、多くの人が富士山とふれ合い、知識を深め、富士山を愛する心や環境保全の意識を育むことを目的とし、富士山学習の支援事業を実施しております。交通費や謝礼等は一切必要ありません。企業における各種研修、CSR推進に是非御活用ください。

実施日:原則として平日の毎日
(年末年始をのぞく)

実施時間:

九時三十分～十六時三十分

の時間帯の中の三十分～九十分間

受講料:無料

対象:地域住民・各種団体・企業等
児童・生徒・学生・教員向け研修もあり

定員:六十名まで

※業務の都合により実施不可日があります。

申込原則として1か月前までに申込みを行ってください。

所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送・E・MAILにて送付してください。

詳細は下記をご覧ください。申込書については下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/fujisan/manabo/manabo01/index.html>

その他事前の打ち合わせ・下見等が必要になる場合があります。申込み・打ち合わせは受講される団体の

責任者が行ってください。旅行者等による代行は認めません。

問い合わせ:

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五・二〇九・三二九

FAX 〇五五五・七二四・一一四

○富士山世界文化遺産出前講座のお知らせ

山梨の誇り・日本の象徴「富士山」を「世界の宝」として、未来へ伝えていくため、次のとおり出前講座(山梨県内のみ)を企画しております。

受講料:無料

講座内容:

児童・生徒向け

「世界遺産つてなに?」

「富士山の自然と文化つてなにがあるの?」

「どうすれば世界遺産になれるの?」

「世界遺産とは?」

「世界遺産とは?」

「世界遺産の課題」

「富士山の世界文化遺産への取り組み」

「推薦する文化的価値とは?」

など

その他上記環境学習プログラムとセットにしてお申込みしていただくことも可能です。

問い合わせ:山梨県富士山保全推進課

富士山北麓分室

電話 〇五五五・七二四・一三二

〇富士山環境保全募金募集のお知らせ

富士山ボランティアセンターでは、富士

山の環境を保全していくために、皆様からの寄付金を受け付けております。

皆様から寄せられた募金は、富士山環境保全の費用として大切に活用させていただきます。

皆様のご理解とご協力をよろしく願っています。募集方法:寄付金を入れる募金箱は、次の場所に設置されています。

募金箱設置場所:

富士山ボランティアセンター

河口湖観光案内所

山梨県立環境科学研究所

道の駅「なるさわ」

道の駅「しもへ」

ふじやまビール

道の駅「ふじよしだ」

山梨県立富士湧水の里水族館

山中湖平野温泉石割の湯

山中湖役場

山中湖温泉 紅富士の湯

山中湖観光案内所

山中湖 花の都公園

富士山五合目総合管理センター

※二万円以上の金額を提供いただいた方(団体)には、感謝状を贈呈させていただきますので、その際には直接富士山ボランティアセンターにご連絡くださるようお願いいたします。

問い合わせ:

富士山ボランティアセンター

電話 〇五五五・二〇九・三二九

FAX 〇五五五・七二四・一一四

※富士山関連イベント情報は、毎月15日にメルマガを発行してお知らせしています。メルマガ配信は下記HPまで。

富士山憲章(行動規範)

- 一、富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 一、富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 一、富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 一、富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 一、富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境の保全の理念や行動規範を示し、環境保全の実践活動と呼びかけ、国民的な規模で、運動の展開を図っていくことを目的としています。

富士山ボランティアセンター

(山梨県観光資源課富士山分室)

TEL:0555-20-9229

FAX:0555-72-4114

山梨県富士河口湖町船津剣丸尾6663-1

e-mail: fujisan@eps4.comlimk.ne.jp

本誌のバックナンバーについては、下記よりダウンロードできます。

<http://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/newsletter/index.html>

富士山環境保全メルマガの配信を希望する方は

「富士の国やまなし観光ネット 富士の国やまなしメルマガジン」

会員登録画面

(<http://www.yamanashi-kankou.jp/mailmagazine/regist.html>)

より会員登録してください。

富士山ボランティアセンターは、富士山の環境保全活動を推進するための活動拠点であり、富士山憲章山梨県推進会議(地元7市町村・恩賜県有財産保護組合及び山梨県から構成される)によって運営されています。